

立憲フォーラム ブックレット

日韓市民の力で和解を

東アジアの非核化と平和の実現へ

申し込み用紙

いま、日韓関係は最悪の状態だといわれています。特に、日本では嫌韓感情が拡散し、排外主義が広がりつつあります。

しかし、韓国は平和で活力ある東アジアを一緒につくっていくための大切な隣国です。本冊子はこれまでの日韓関係を概観し、急速に悪化した日韓関係を取り巻く最近の政治、経済、社会の状況を整理・チェックしました。

市民の方々に、これからの日韓関係を考える素材にさせていただきたい。そして、日韓市民の力で和解を進め、東アジアの非核化と平和の実現へと共に歩むために、このブックレットを活用をしていただけたらと思います。



内容●

1965年日韓条約とは? / 「反共」という「共通の価値観」 / 韓国の民主化 / 2011年憲法裁判所判断 / 2012年の大法院判決 / 2015年12月慰安婦問題合意 / 日韓のこれまでの「懸案問題」 / 元徴用工問題で大法院判決 (2018年10月) / さらなる日韓関係の悪化 / 日本の輸出規制強化 歴史問題を経済に拡大 / 元徴用工問題の事実上の対抗措置ではないのか? / 適切な時期の対抗措置だったのか? / 結果として日本の素材産業への打撃ではないのか? / 韓国を「ホワイト国」から除外 / 韓国の「反日」の「変化」 / 文在寅政権も問題の深刻さ理解せず / 韓国はGSOMIA破棄を決定 / 安倍政権の一貫した韓国軽視 / 経済から見た日韓関係 / 朝鮮半島情勢の危機 / 「安保法制改悪」の結果として / 日韓関係悪化の深刻な影響 / 対韓認識の世代間格差 / 「韓流」と「日流」 / 問われる「1965年体制」

A5判 56ページ

1部 200円 (10部以上は送料なし)

申し込み用紙

冊数	
送付先	(〒 -)
お電話番号	
E-mail	
お名前	

お申し込みは **立憲フォーラム** (担当: 福田) まで

FAX: 03 - 3303 - 4739

E-mail fukuda@haskap.net